

# 八坂の教育

平成24年度

「八坂通信」特別号

平成24年4月20日

練馬区立八坂小学校  
校長 西山 守

早わかり

保存版

本校の目指す学校像です

## 「和」と「活力」にあふれる学校

「和」とは、生きがいの中の一つ「居がい」のこと、つまり、周囲の人に安らぎと温かさを感じられるつながりのある状態を、ここでは指しています。

「活力」とは、生きがいの中の一つ「行きがい」のこと、つまり、目標や自己の向上のため進んでいく充実感や達成したときの成就感を、より感じられるよう意欲的に活動している状態を、ここでは指しています。

### 「和」にあふれる具体的な姿の例

- \* 明るいあいさつや会話がとびかう。
- \* 友達のこともしっかり考えて行動しようとしている。
- \* 間違いや失敗を許し合える雰囲気がある。
- \* 協力して活動している。
- \* 互いの個性、伸び、努力を認めようとしている。



### 「活力」にあふれる具体的な姿の例

- \* 知的な好奇心が旺盛である。
- \* 向上心があり学習や各種の活動に意欲的である。
- \* 考えることに喜びを感じている。
- \* 健全な批判精神や競争意識をもち学び合い競い合っている。
- \* 元気に運動している。



このような姿が多く見られれば、本校の教育目標「よく考える子」「心ゆたかな子」「たくましい子」が達成されると考えます。

# こんなことに取り組みます!!

## その1 体力の向上や健康・安全教育の充実を図ります。

- 体育学習の充実（校内研究で一部実施）や火曜日の朝に体育的活動を実施します。
- マラソン大会、なわとび発表会などを実施します。
- 全学年スポーツテストを実施し、分析結果を日々の運動に生かせるようにしていきます。
- 防災訓練、セーフティー教室、情報モラル教室、交通安全教室等を実施していきます。
- 「早寝早起き週間」など「食」や健康に関する指導を進めていきます。

## その2 豊かな心の育成を図ります。

- 指導の指針となる「生活スキル」「学習スキル」を策定し、日常的に全校一貫した指導を展開します。
  - ☆ 人権尊重の精神を養っていきます。
    - ・ 互いに尊重し合いみんなが安心して過ごせるようにしようとする 態度を育てます。
  - ☆ 基本的な生活習慣の定着を図ります。
    - ・ あいさつや返事をしっかりする。・ 友達を「さん」「くん」をつけてよぶ。・ 友達の心や体を傷つけない。
    - ・ 危険な行動はしない。・ 時間やきまりを守る。 など
- 「あいさつ運動」を継続的に実施し、子どもたちの意識を高めていきます。
- 道徳授業地区公開講座やソーシャルスキルトレーニングを通し、保護者・地域の皆様と共に道徳性を育てていきます。
- 異学年のたてわり交流活動を、継続的に行います。
- 特別活動（学校行事・児童会活動・学級活動・クラブ活動）を充実させ主体性や協調性を養います。

## その3 学ぶ力の育成を図ります。

- ICT 器機を継続的に活用し、学ぶ意欲や学び合う態度を育てます。
- 「すくすくタイム」（5時間目開始前15分）を設定し、漢字や計算などの力を高めます。
- 算数では、2学級を3つのグループに分けるなどして少人数による学習を実施し、一人一人に応じた指導を充実させます。
- 白石農園での農業体験をはじめ体験的な活動を取り入れた学習、自ら課題を設定し、解決していく学習を充実させます。そして、「話し合う力」「考える力」「表現する力」の育成に力を入れます。
- 学年での教材研究を活発化し、交換授業で専門性を生かしたり、合同授業で複数の目で子ども見取ったりしながら、学年全体として学ぶ力を高めます。
- 朝読書を継続的に実施し、言語能力・思考力・想像力・集中力等の向上に役立てます。
- 2学期制のよさを生かし、授業時数の確保や夏季補充教室の実施等を通して、学びの継続を実現させていきます。
- 第二土曜日（4・5・8・3月を除く）の午前中に授業を実施します。
- 小中合同で研究で取り組むと共に、週2時間、中学校の数学の先生が6年生の指導をにあたり、連携教育を推進します。

## その4 保護者・地域とのつながりを深めます。

- 相談日を設け、児童や保護者の方の相談に応じます。
  - <スクールカウンセラー→水曜日 心のふれあい相談員→火曜日・木曜日  
校長→月1回（その他、要望に応じて）>
- 学校公開日・ホームページ等で学校の様子を広く公開していきます。
- 各学級からたよりを発行します。
- PTA活動、学校応援団による「カタクリひろば」、育成委員会・青少年委員による地域行事等に協力していきます。